

裏路地探険

土の粗壁、石垣、水路に川いと…
独特のフォルムが美しい越屋根の養蚕住宅
なんだかノスタルジックな気分になりました

■養蚕の里を往く／養父市大屋町大杉

大屋根の上に乗った換気のための小屋根や急勾配の桑畑など、農村独特の素材な付まいが広がる養父市の大杉地区。ここの特徴は何と言っても、全国的にも珍しい中3階建ての養蚕農家が集団で残っていること。平成13年には兵庫県の景観形成地区に指定されている。

集会所となった「木彫展示館」を起点に探険スタート。ガイド役の島垣さんが最初に案内したのは、意外にも集落とは反対方向の大杉橋下を流れる大屋川であった。

岸壁には「木工沈床」の松の丸太組みが顔を出していた。「木工沈床」とは、丸太を形状に組み上げて石を積み上げた、護岸工事の伝



(左)豊富な奥山川の水量を利用した水路がめぐる。(右)奥山川沿いの川いと。

木彫展示館



養蚕農家と石垣が調和した景観に一同うっとり。



毎年行われている木彫フォークアートの入賞作品が常設展示されている「木彫展示館」。旧板尾医院を改装したもので、滝が流れる裏庭は裏山が借景となり、見事な趣を見せる。
*中学生以上200円、小学生100円。9～17時。月、火曜休館。



風情のある土壁に越屋根が印象的な「中3階建て養蚕住宅」。蚕の飼育面積を確保するため、3階部分が付け足された。リズム感のある窓の配置や、切り妻屋根とひざしのシンプルなラインは、ノスタルジックな付まいを醸し出している。

伝統的工法のこと。川の水で土手が削り取られるのを防ぐには、この方法が最も効果的だという。見落としそうな場所にも、何十年もの間、川の氾濫を防いできた土木遺産が眠っていることに驚かされる。

そして、いよいよ養蚕農家が連なる集落の中へ。但馬に養蚕を広めた上垣守国の生家が隣町にあつたこともあり、この周辺一帯は、古くから養蚕が盛んであつた。

この地方特有の中3階建て住宅は、少しでもたくさん蚕を飼うために考え出された住宅様式。屋根であつた部分に3階を継ぎ足して、養蚕の作業場とした。壁から突き出た梁は、2階建てであつたことを証明するもの。かつては、この梁が屋根を支えていたのだ。屋根の上に乗って換気するための越屋根は、温度調節のための換気口。地元では「抜気」と呼ばれているそうだ。

養蚕住宅の中は、蚕のための居住スペース。床はすの子状になっており、通気がよくしてある。

「冬は寒くて、生活するには不便ですよ」とは、地元に住む建築士の河邊さん。最盛期には家族の寝る場所をкаろうじて確保し、あ

神秘のかめ壺が造る幻の芋焼酎に

気軽に飲めて味わい豊かな晩酌用!

「養甘露(芋)」「麦心(麦)」「葉隠れ(麦)」の仲間ができました!

他店では手に入らない、蔵元直送のこだわりの酒
極上の地酒・地焼酎が120アイテム

兵庫県養父市上野1060 TEL・FAX 079-664-2345
HPアドレス: <http://www.4ocn.ne.jp/~hirayama/>

道の駅
「但馬楽座」前

大型バス駐車可

酒一踏
酒楽



●裏路地探検隊員募集

平成19年4月14日(土)

「明治の水路をたどる」新温泉町青下

*実施日の10日前までに、18ページ掲載のT2編集部へ、住所・氏名・年齢・電話番号・「裏路地参加希望」とお書きの上、ハガキでお申し込みください。開催は午前中、現地集合・現地解散となります。申込締切日後、案内を参加ご希望の方へ送付致します。



ふるさと交流の家「いろり」は、養蚕農家を改装した自炊宿泊施設。室内にある人きき人黒柱というりが目を引く。



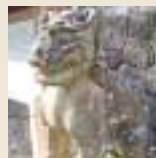
人町と呼ばれる田園地帯から町並みを望む。ここが一番人杉の特徴を表している場所。



案内役の島垣晃さん。



よく保全された石垣群が残る棚田。現在は休耕田となっている。



神社で見つけた狛犬ならぬ「狛狼?」。



ニノ宮神社前にて、国選無形民俗文化財の「人杉ざんざこ踊」の説明をする板尾区長。



当時のまま残る貴重な養蚕農家。3階には用具や温度計も…。



(左) 2階部分から突き出るかつての屋根の梁。(右) 養蚕農家住宅の基礎部分は、石に乗っかっているだけ。

とはすべて蚕の部屋だったという。すべてが土の粗壁といった建物も多く、中には建設当時のまとも思われる古い養蚕農家も残っている。大屋川沿いの「大町」と呼ばれる田園地帯は、全体を望める場所。越屋根が連なる風景は、懐かしい気分がさせてくれる。

氏神であるニノ宮神社は、集落を一望できる山腹に鎮座。毎年8月16日に、「大杉ざんざこ踊」が奉納されることで有名だ。太鼓を打ち鳴らしながら、参道である神社の階段を上っていく光景は壮観で、1度も欠かしたことがないといわれる伝統行事である。

階段の途中には、谷から流れ出る奥山川の水を引き入れて、手洗い場が作られている。家の前や川沿いには、「川いと」と呼ばれる川の水を生活用水として使った洗い場が残る。こうした水路は、かつて生活と川が密接に結びついていたことを思い出させてくれる。

今も昔のままの趣をみせる大杉地区。新築した家にも、景観を損なわないようにとの配慮から、越屋根が設けられている。伝統と文化が息づく町並みに、心地よい懐かしさがこみあげた。

朝来市 和田山町

ミキスタイルの住まい

城南台

好評分譲中!

◆販売区画 全26区画(建築条件なし)

土地価格 **470万円**より分譲

4-7号地 / 343.60㎡ (103.93坪)

総100区画の分譲地

【物件概要】●所在地:朝来市和田山町久世田 ●地目:宅地 ●用途地域:都市開発区域内、無指定地域 ●建ぺい60% ●容積150%

美樹工業株式会社 TEL.079-233-2544

〒670-0965 姫路市東延末二丁目50番地

ミキスタイル最新情報へのアクセスは <http://www.miki-style.jp/>

●国土交通大臣許可(特-15)第13346号 ●宅地建物取引業者免許 兵庫県知事(8)第450223号 ●所属:社団法人兵庫県宅地建物取引業協会加入